

令和4年度 大分県非鉄金属製造業 最低賃金専門部会

- 1 日時 令和4年10月6日（木）午前10時00分～
- 2 場所 大分第2ソフィアプラザビル 4階会議室
（大分市東春日町17番20号）
- 3 出席委員（敬称略）
公益代表：城戸 照子、清水 立茂、松隈 久昭
労働者代表：浅見 陽央、羽田 徹、姫野 琢哉
使用者代表：久甫 望、木下 正文、中島 英司
- 4 事務局
大分労働局：中井 労働基準部長、金田 賃金室長、田口 賃金室長補佐
- 5 議題
（1）金額審議について
（2）その他
- 6 議事要旨
（1）金額審議について
ア 事務局より資料の説明を行ったのち、協議を開始した。
イ 協議要旨
労働側委員からは、利益は昨年並みであり、銅価格だけでなくその他の材料についての値上げに対する価格転嫁に、理解が得られるようになってきていること、電線業界全体としては、年々回復しており、次年度以降も電気自動車等の普及により見通しは明るいことなどを踏まえた金額提示があった。
使側委員からは、銅について、下期以降は、電気、燃料等物価影響により先行きが不安であること、銅価格が高騰しており、以前よりは価格転嫁しやすいが、10月より、石油、電気、ガスのサーチャージが早まるので昨年並みの状況は厳しいことなどを踏まえた金額提示があった。

ウ 協議結果

意見の隔たりが大きく結論をまとめるまでには至らなかった。

(2) その他

次回の専門部会は、10月21日（金）午後3時から開催することとなった。